

平成21年度病害虫発生予報第6号(9月予報)

<お知らせ> 施設野菜の育苗時における病害虫対策についてのお知らせ(本号7頁参照)

今月のトピックス

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

マンゴー枝枯細菌病 (マンゴー)

学名 : *Erwinia chrysanthemi*



発病樹



発病枝



発病葉



花穂の枯死

生態と被害

八重山地域では9月頃から散見される。主に台風等の風害による枝の傷口から細菌が侵入し、発病に至ると考えられる。

病徴は、はじめ緑枝表面が褐～黒変し、枝では萎凋後に枯死し、葉では葉柄を經由し中肋から葉縁に褐～黒変症状が進み、枯死する。病葉は離葉しないまま枝に残る。開花期に感染枝が施設内に残存している場合、花穂が枯れ上がることもある。現在のところ、果実への被害は確認されていない。

平成21年9月1日

沖縄県病害虫防除技術センター